

様式 法9

令和 6年 7月 31日

福岡県知事殿

主たる事務所の所在地
福岡県春日市春日原北町三丁目 63 番地 1
医療法人 たけの内科クリニック
理事長 竹野 文洋

決 算 届

令和 5年5月1日から令和 6年4月30日までの決算を終了したので、医療法第52条第1項の規定により届出します。

[添付書類]

別紙のとおり

別紙

[添付書類]

1. 事業報告書
2. 財産目録
3. 貸借対照表
4. 損益計算書
5. 関係事業者との取引の状況に関する報告書



6. 監事の監査報告書

A. 社会医療法人の場合、次の書類を添付すること。

7. 法第42条の2第1項第1号から第6号の要件に該当する旨を説明する書類

B. 医療法第51条第2項の医療法人の場合、次の書類を添付すること。

8. 純資産変動計算書

9. キャッシュ・フロー計算書

10. 附属明細表

11. 公認会計士又は監査法人の監査報告書

(注) ア. 「貸借対照表」及び「損益計算書」は、病院、診療所又は介護老人保健施設別のものを提出する必要はなく、法人全体のものを提出すれば足りること。

イ. 提出は毎会計年度終了後3月以内である。

ウ. 「貸借対照表」の純資産の額に変更があった場合は、登記事項（組合等登記令（昭和39年政令第29号）別表の資産の総額）の変更の登記が必要である。

エ. 「関係事業者との取引の状況に関する報告書」は、該当がない場合は「該当なし」と記載することとし、提出を省略しないこと。

オ. 医療法第51条第2項の医療法人の定義

① 最終会計年度に係る貸借対照表の負債の部に計上した額の合計額が50億円以上又は最終会計年度に係る損益計算書の収益の部に計上した額の合計額が70億円以上である医療法人

② 最終会計年度に係る貸借対照表の負債の部に計上した額の合計額が20億円以上又は最終会計年度に係る損益計算書の収益の部に計上した額の合計額が10億以上社会医療法人

③ 社会医療法人債発行人である社会医療法人

※ ①・②の基準となっている金額は、県知事に届け出た貸借対照表又は損益計算書によって判断することで足りる。

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開設場所	許可病床数
病院	なし	4011619386		一般病床 床 療養病床 床 [医療保険 床] [介護保険 床] 精神病床 床 感染症病床 床 結核病床 床
診療所	医療法人たけの内科クリニック	4011619386	福岡県春日市春日原北町三丁目63番地1	一般病床0床 療養病床0床 [医療保険0床] [介護保険0床]
介護老人保健施設	なし			入所定員 名 通所定員 名
介護医療院	なし			入所定員 名 通所定員 名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
なし		

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 5年 6月13日 令和 3年度決算の決定

令和 6年 6月13日 令和 5年度の事業計画及び収支予算の決定

様式 2

法人名 医療法人 たけの内科クリニック

※医療法人整理番号

所在地 福岡県春日市春日原北町三丁目63番地 1

財 産 目 録

(令和 6年4月30日現在)

1. 資 産 額	183,816 千円
2. 負 債 額	8,857 千円
3. 純 資 産 額	174,959 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	90,586
B 固 定 資 産	93,230
C 資 産 合 計 (A+B)	183,816
D 負 債 合 計	8,857
E 純 資 産 (C-D)	174,959

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3-2

法人名 医療法人 たけの内科クリニック

※医療法人整理番号

所在地 福岡県春日市春日原北町三丁目63番地 1

貸 借 対 照 表

(令和 6年4月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	90,586	I 流 動 負 債	3,030
II 固 定 資 産	93,230	II 固 定 負 債	5,827
1 有 形 固 定 資 産	13,557	(うち医療機関債)	0
2 無 形 固 定 資 産	1,911	負 債 合 計	8,857
3 そ の 他 の 資 産	77,762	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)		科 目	金 額
		I 出 資 金	10,000
		II 積 立 金	0
		III 繰越利益剰余金	164,959
		IV 評価・換算差額等	0
		純 資 産 合 計	174,959
資 産 合 計	183,816	負 債 ・ 純 資 産 合 計	183,816

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式4-2

法人名 医療法人 たけの内科クリニック

※医療法人整理番号

所在地 福岡県春日市春日原北町三丁目63番地1

損 益 計 算 書
(自 令和 5年5月1日 至 令和 6年4月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	105,899
2 事業費用	120,660
本来業務事業利益	△ 14,761
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	△ 14,761
II 事業外収益	20,065
III 事業外費用	93
経常利益	5,211
IV 特別利益	1,684
V 特別損失	1,801
税引前当期純利益	5,094
法人税等	843
当期純利益	4,251

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

法人名 医療法人たけの内科クリニック

所在地 福岡県春日市春日原北町三丁目63番地1

※医療法人整理番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者 該当なし

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者 該当なし

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人たけの内科クリニック
理事長 竹野 文洋 殿

私は、医療法人たけの内科クリニックの令和 5年度（令和 5年5月1日から令和 6年4月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 6年6月23日
医療法人たけの内科クリニック
監事 古川 静穂